

笑顔あふれる大戸小

大戸小マスコットすぎっぴー



大戸小だより

URL:<http://oto-e.saitama-city.ed.jp/>



開校150年 学校教育目標 ○かしこく ○やさしく ○たくましく

令和4年6月 30日
学校だより7月号
さいたま市立大戸小学校
831-3796
明治6年開校

内と外 どっちがいい？

校長 吉岡 貴和

新型コロナウイルス感染症の新規感染者が減少し、観光など徐々に規制が緩和しているニュースが流れたかと思えば、変異株が外国で流行している、4回目のワクチン接種が始まったなど、児童をはじめ我々を取り巻く環境は日々変化しているようです。それらの情報を正しくつかみ、自分で考え、判断できる力をつけるのは、小学校の学習でとても大切なことの一つです。どんな些細なことでも自分事として「自分ならどうするかな？」と考えるくせをつけられたら、思考力や生きる力がぐんと伸びると思います。

さて、学校の学習には教室での学習以外に、校外で行うものが年間いくつもあります。今年度は感染症対策に留意しながら、遠足や社会科見学、学区内等の校外学習の多くを実施する予定です。校外で学んでいる児童は、教室とはまた違った楽しい様子を見せてくれます。

先日1年生は、通学路を歩こうで学校の周囲の横断歩道や歩道、街並みを赤い帽子をかぶり見学してきました。2年生は暑い中、与野中央公園まで歩き、学区を探検しました。3年生は2学期、近隣のスーパーに見学に行く予定です。4年生は駒場の青少年宇宙科学館でプラネタリウム学習に取り組みました。5年生は2泊3日で南郷自然の教室に行き、大自然の中での体験活動をたくさんしてきました。6年生は7月上旬、社会科見学（国会方面）に出かけます。どの学年も大戸小学校の代表として、公共のルールを守り、いつもとは違う校外で学ぶことの楽しさを味わってほしいと思います。

ところで児童の皆さんは、これまでどんな校外学習が楽しかった？

もうすぐ、7月21日から8月25日まで36日間の夏休みです。まとまった時間が取れる夏休みだからこそ、今年はこれができた！といえる夏にしましょう。そのためのアドバイスを、ご家庭でもよろしくお願いします。

では2学期、元気一杯の児童の皆さんに会えるのを楽しみにしています。



【写真上から】

○与野公園

○青少年
宇宙科学館

○南郷
自然の教室

